

豊洲

豊洲ってどんな場所?

2019年3月現在の情報です

ユニバーサルデザインの視点から

- 歩道が広く歩きやすい
- 誰でもトイレが多い(くさり他)
※公共交通機関充実
- ペンチも運河沿いにあり
- 標識が少ない
- 道の名前がわかりにくい
- 夏は暑い(タイルと緑の場所で温度がちがいます)
- スロープがやや急なところあり



ららぽーと
子ども連れのための設備が充実。フードコートに車いす優先席あり。
「豊洲」駅2番出口すぐ **キッズニアあり**

1 豊洲公園
隣接する運河には、元石川島播磨重工のドックがあり、今もクレーンが産業遺産として残ります。
「豊洲」駅より徒歩約6分

晴海橋梁
産業が盛んだった当時の姿を今に伝えるかつての貨物線の鉄橋。
「豊洲」駅より徒歩約8分

2 豊洲ぐるり公園
1周4.8km 徒歩約1時間15分
豊洲ふ頭をぐるりと囲むように歩道などが整備された公園です。散歩やランニングなどを楽しむことができます。2018年4月1日に全面開園。

しばうら鉄道工学ギャラリー
芝浦工業大工業大学付属中学校では、鉄道資料展示スペースを公開。
「新豊洲」駅より徒歩約3分

豊洲三丁目公園
セブンイレブン1号店
豊洲センタービル
豊洲シビックセンター
豊洲小学校
豊洲西小学校
豊洲西小学校 プールとトレーニング室 (一般公開)

豊洲橋
芝浦工業大学
IHIものづくり館 アイミューズ
企業の歴史の資料館。コンサートも行われる。
「豊洲」駅より徒歩約6分
豊洲北小
ピバホーム
豊洲シビックセンター
豊洲駅
豊洲小
東電堀
スカイダック splashポイント

- 特徴 1** 環境と水防の先端都市
→ 水辺と緑を楽しむぐるり公園
- 特徴 2** 都市を守ってきた歴史
→ 水門や防波堤も知れば楽しい
- 特徴 3** 産業遺産と企業活動
→ 近代からのつながりが見える

3 豊洲市場 屋上緑化広場
2018年に築地から移転した東京の台所。屋上からの眺望は絶景。他にも見学コースがあります。
「市場前」駅より徒歩約3分

4 有明スポーツセンター
プール、体育館での各種スポーツ、トレーニングなどができる江東区の施設です。

4 東京都虹の下水道館
下水道について学べる施設でスポーツセンターと同じ建物の5階にあります。
「有明テニスの森」駅より徒歩約16分
「国際展示場」駅より徒歩約17分

青海橋(あおみほし)
今は使われていない橋。時間がとまったままの不思議な空間。
「国際展示場」駅より徒歩約15分

- 特徴 1** 今、まさに動いている
→ 未来のまちを目撃しよう
- 特徴 2** とにかく広い、大きい
→ 移動を工夫して楽しもう
- 特徴 3** 学べる、遊べる、楽しめる
→ 穴場がいっぱい、体験しよう

有明ってどんな場所?

有明

5 水の科学館
「水」がどこで生まれてどこを流れ、蛇口から出てくるのかを、体感しながら学べます。
「国際展示場」駅より徒歩約12分
「東京ビッグサイト」駅より徒歩約10分

6 水の広場公園
東京湾を望む公園。有明客船ターミナル発着の水上バスの往來を眺めるのも楽しいです。
「東京ビッグサイト」駅より徒歩約1分

7 東京ビッグサイト(東京国際展示場)
見本市や会議を行う日本で一番大きな会場で、独特な逆三角形の建物デザインが目印。
「東京ビッグサイト」駅より徒歩約3分
「国際展示場」駅より徒歩約9分

8 有明客船ターミナル
日の出桟橋と臨海副都心を海上バスで結ぶ輸送システムの基地として平成8年4月にオープンしました。
「東京ビッグサイト」駅より徒歩約2分
「国際展示場」駅より徒歩約10分

Index

- プール
- エレベーター
- 公共駐車場
- 眺望ポイント
- ★ オリンピック・パラリンピック関連施設
- ♡ みんなのおすすめスポット
- バス路線
- 海01
- 東16
- バス停
- スロープ
- 上
- 坂道
- 交番
- 避難所
- 都05-2
- 陽12-2
- 急行06(土・休日のみ)
- 公共トイレ
- 音響信号
- wi-fiスポット
- コンビニエンスストア
- 骨格的なみどりやプロムナード

東京メトロ有楽町線
りんかい線
ゆりかもめ

コミュニティサイクル
専用ICカードやスマホを使ってレンタルサイクル。好きなステーションに返却できます。
江東区臨海部コミュニティサイクル 検索

toyo su ari ake
豊洲・有明
 |ユニバーサルデザインマップ|
 Universal Design map

このマップは、このまちに来た人が楽しみ、だれもが使いやすいことをめざした観光マップです。地元の人のおススメ情報、様々な立場の人で点検したまちのアクセス情報を掲載しています。このマップはこれからも更新していく予定です。

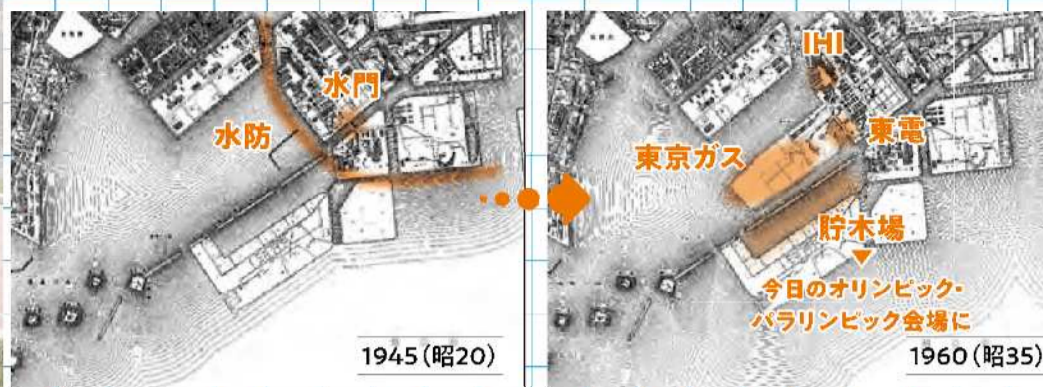
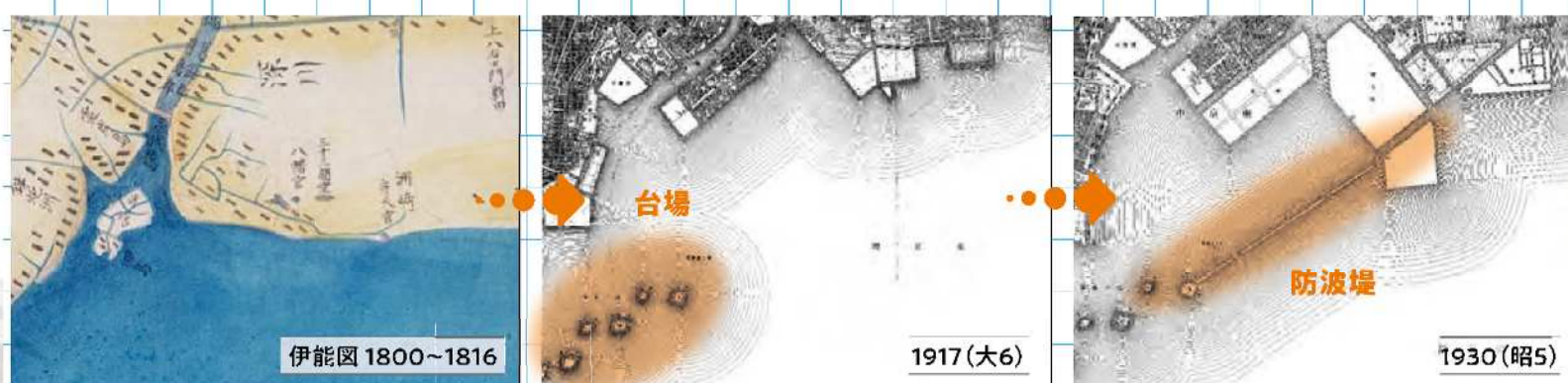


江東区観光キャラクター
 コトミちゃん



江東区都市整備部まちづくり推進課
 machizukuri@city.koto.lg.jp
 Tel.03-3647-9781
 Fax.03-3647-9009 2019年3月発行

2019年3月現在の情報です



伊能図出典：国土地理院ウェブサイト (https://kochizu.gsi.go.jp/inouzu)
 旧版地図出典：国土地理院ウェブサイト (https://mapps.gsi.go.jp/history.html)

江東区の西の守り神 白虎
 天の四方の方角をつかさどるといわれ、中国古代の思想に由来する「四神」のひとつ「白虎」のモニュメントが2015年に豊洲シビックセンターに設置されました。青龍(東大島駅前)・朱雀(若洲公園)・玄武(亀戸駅前)とあわせて四神が揃いました。



**豊洲は
 都市を守り
 産業を
 支えてきた。**

豊洲は埋立てで生まれたまち。江戸時代末期には外国から江戸を守るために台場がつくれ、そこから北に延びる防波堤は今も緑のサンクチュアリになっています。東雲運河につくられた水門は東京の水防の最先端です。高度経済成長時代に様々な基幹産業の工場が立地していた豊洲は、今ではオフィスビルと住宅が共存し、水辺と緑が楽しめる環境都市。2018年10月には市場が営業を開始。成長を続けるまちとして新たな魅力と活力がつけられます。



かつては波からまちを守っていました。今は緑豊かな空間に。

**有明で
 今と未来を
 体験しよう。**

有明の魅力はそのスケールの大きさ。広さを楽しむために、ゆりかもめ、バス、コミュニティサイクルなどを活用しよう。有明にはオリンピック・パラリンピックの4会場が集結。スポーツはもちろん、企業のショールーム、水道や下水道の資料館、防災体験、イベントなど、思わぬ学びが待っています。まち全体が動いている有明。その変化と一緒に目撃しよう。



運河ルネサンス(東電堀など)
 東京の水辺の魅力の向上や観光振興に資するための、運河などの水辺利用とその周辺におけるまちづくりが一体となり、地域の賑わいや魅力を創出することを目的とした地元が主体となった取り組みです。(東京都港湾局公式HPより)

★有明アーバンスポーツパーク (オリ)
 「自転車競技(BMXレーシング、フリースタイル)」「スケートボード」が実施されます。
 「有明テニスの森」駅より徒歩約1分

水防
 低地帯を囲うように海岸保全施設を整備して海水の浸入を防ぎ、背後地を守っています。(東京都港湾局「東京港の防災事業」より)



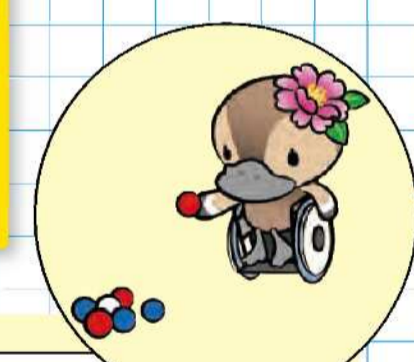
水門
 防潮堤が運河を横断するなど、防潮堤を設置できないところに設けるゲート。潮位の上昇により浸水のおそれがあるときには、閉鎖して防潮機能を果たします。



★有明テニスの森 (オリパラ)
 「テニス」「車いすテニス」が実施されます。緑に囲まれた敷地に屋外48面のコートと「有明コロシアム」を備えています。
 「有明テニスの森」駅より徒歩約10分

★有明体操競技場 (オリパラ)
 「体操(体操、新体操、トランポリン)」「ポッチャ」が実施されます。仮設の会場が整備されます。
 「有明テニスの森」駅より徒歩約1分

★有明アリーナ (オリパラ)
 「バレーボール」「車いすバスケットボール」が実施されます。大会後は15,000席の規模を活かしたスポーツ、文化発信拠点となります。
 「有明テニスの森」駅より徒歩約8分
 「新豊洲」駅より徒歩約8分



**有明にある会場で行われる
 パラリンピック競技をもっと知ろう!**

パラリンピック競技大会 競技の詳細は、
 江東区▷TOKYO2020▷関連リンク「公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会のホームページ」▷競技からご覧ください。
 日本語 <https://tokyo2020.org/jp/games/sport/>
 English <https://tokyo2020.org/en/games/sport/>

車いすテニス

有明テニスの森
 車輪がハの字になった専用の車いすに乗ってプレーします。2バウンドまでに返球する以外は、コートの広さやネットの高さなども、オリンピックと同じルールで行われます。

車いすバスケットボール

有明アリーナ
 車輪がハの字になった専用の車いすに乗ってプレーします。ボールやコートのサイズ、ゴールの高さや出場人数などは一般的なバスケットボールとほぼ同じ条件で行われます。

ポッチャ

有明体操競技場
 最初にジャックボールと呼ばれる白いボールを投げ、続いて赤と青のボールを交互に投げて、目標となるジャックボールにいかにも多くのボールを近づけるかを競う競技です。「地上のカーリング」とも呼ばれ、頭脳戦が繰り広げられるところが特徴です。

**ユニバーサルデザイン
 まちづくりワークショップ**

江東区では区民と区が協働で「ユニバーサルデザインまちづくりワークショップ」を行い、まちづくりを進めています。このマップも、このワークショップの中で検討しました。



ポッチャを体験してみました!

車いす使用者、視覚障害者、聴覚障害者、外国人も参加。3対3の団体戦形式で実施。視覚障害者にはジャックボールがある場所から手をたたいて、投げる方向を知らせました。

応援しよう!

**元ワークショップメンバーに
 パラカヌー選手がいるよ!**

江東区役所職員で、かつてユニバーサルデザインまちづくりワークショップに参加していた諏訪正晃さんは、2015年より「江東区の水辺をもっと知ってもらいたい」との気持ちからパラカヌーを始め、2020「パラカヌー・ヴァー部門」のメダリストをめざしている急成長注目選手です。

留学生とも交流

青海にある東京国際交流館で暮らしている留学生にも参加していただき、ご意見をいただきました。

日本のまちで困ること?

慣れない、日本のまちで困ること、知っているとな便利なことを教えてもらいました。
 なぜ、大きな地震の時、日本人は小学校に行くの?
 ・小学校が避難所になっていることが多いということ
 を外国から来た人は知りません。
 緊急の時はどこに電話する?
 ・110番や119番は英語の対応も可能です。心配せずに電話しよう。交番はもっとも身近な場所。道を尋ねたり、落とし物の相談もできます。
 病気になったらどうするの?
 ・気分が悪いときなど、ちょっとした病気の時は大きな病院ではなく、身近なクリニックへ。どの科に行くかまよったら、まずは内科へ。外国語に対応できる医療機関のリストもあります。